



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 CKD株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梶本 一典

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 舟橋 典孝

TEL 0568-74-1006

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 32,520 | △11.6 | 1,463 | △49.6 | 1,585 | △48.9 | 1,106 | △44.5 |
| 24年3月期第2四半期 | 36,775 | 5.4 | 2,900 | △21.1 | 3,103 | △15.9 | 1,994 | △9.1 |

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 677百万円 (△58.5%) 24年3月期第2四半期 1,633百万円 (2.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 17.49 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 31.44 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % |
| 25年3月期第2四半期 | 71,943 | | 48,313 | | 67.2 |
| 24年3月期 | 70,079 | | 48,322 | | 69.0 |

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 48,313百万円 24年3月期 48,322百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 24年3月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 25年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 10.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成24年10月31日)公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 65,000 | △10.7 | 3,200 | △47.3 | 3,400 | △45.3 | 2,200 | △41.2 | 34.78 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年10月31日)公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 69,429,349 株 | 24年3月期 | 69,429,349 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 6,975,992 株 | 24年3月期 | 5,975,583 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 63,252,957 株 | 24年3月期2Q | 63,454,021 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成24年11月5日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 〔生産、受注及び販売の状況〕 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連需要が続くものの、環境対応車普及促進事業補助金の終了などから内需拡大効果に翳りが出ております。一方の外需は、長引く欧州債務問題を背景に、中国やインドなど新興国にも景気の減速が波及したこと、更に長引く円高による影響から、輸送機械や電気機械など輸出産業に停滞感が出ております。

景気は、期初に見込まれた緩やかな持ち直しから足踏み状態になり、日中関係の悪化による影響も受け、依然として先行きが不透明な中で推移しております。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は32,520百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。損益面では、売上高の減少に加え、最近の株価の低迷により、平成23年2月から導入した従業員持株会連携型E S O Pで当第2四半期に324百万円を福利厚生費として計上いたしました。この影響もあり、営業利益は1,463百万円（前年同四半期比49.6%減）、経常利益1,585百万円（前年同四半期比48.9%減）、四半期純利益1,106百万円（前年同四半期比44.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動機械部門

はんだ印刷検査機は、中国などアジア向けの出荷が増え、前年同四半期に比べ売上は増加いたしました。薬品包装機械は、政府によるジェネリック薬品普及促進と医療用医薬品安全対応により引合は増加しました。しかし、装置納入時期が第3四半期以降の物件が多く、当第2四半期連結累計期間における売上は減少しております。また、二次電池製造装置も見込んでいたアジアの設備計画が遅延しております。その結果、売上高は5,896百万円（前年同四半期比15.0%減）、営業利益は604百万円（前年同四半期比は25.3%減）となりました。

② 機器部門

国内市場は、車載用及びスマートフォン用の電子部品、環境対応車を中心とした輸送機械、そして医療機器向けの売上は好調を維持しております。しかし、半導体業界向けは、国内及び海外の半導体メーカーが設備投資を抑制した影響を受けて売上が減少しております。海外市場では、タイの洪水災害の復興に向けた設備需要などから東南アジアの売上は堅調を維持しました。しかし、経済減速の影響を受けた東アジアは売上が減少しております。その結果、売上高は26,624百万円（前年同四半期比10.8%減）、営業利益は2,150百万円（前年同四半期比34.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,864百万円増加の71,943百万円となりました。これは主に、売上債権の減少があったものの、新規借入の実施により預金が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,873百万円増加の23,630百万円となりました。これは主に、未払従業員賞与の減少があったものの、賞与引当金及び借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9百万円減少の48,313百万円となりました。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント減少の67.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて6,003百万円増加し、11,964百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は、5,989百万円（前年同四半期比492.2%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,582百万円、減価償却費1,260百万円、賞与引当金の増加1,412百万円、前受金の増加706百万円、売上債権の減少3,486百万円による資金の増加、未払賞与の減少1,467百万円、法人税等の支払額819百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、1,317百万円（前年同四半期比13.1%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出968百万円、無形固定資産の取得による支出384百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果獲得した資金は、1,325百万円（前年同四半期は1,700百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,600百万円による資金の増加、長期借入金の返済による支出390百万円、自己株式の取得による支出492百万円、配当金の支払額380百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済は、海外の景気減速や長引く円高の影響により、足踏み状態が続くものと思われます。また、日中関係の悪化により、さらに景気が押下げられることも懸念されます。引き続き外部リスクの動向を注視していく必要があります。

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績を踏まえ、平成24年5月10日に発表いたしました通期連結業績予想を以下の通り見直しました。

売上高65,000百万円（前回予想比15.6%減）、営業利益3,200百万円（前回予想比54.3%減）、経常利益3,400百万円（前回予想比51.4%減）、当期純利益2,200百万円（前回予想比48.8%減）

この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,059 | 12,070 |
| 受取手形及び売掛金 | 18,466 | 15,475 |
| 営業未収入金 | 3,538 | 3,091 |
| 商品及び製品 | 3,816 | 3,782 |
| 仕掛品 | 1,815 | 2,566 |
| 原材料及び貯蔵品 | 11,217 | 10,640 |
| その他 | 2,052 | 2,086 |
| 貸倒引当金 | △103 | △81 |
| 流動資産合計 | 46,863 | 49,631 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,668 | 7,427 |
| その他(純額) | 10,308 | 10,225 |
| 有形固定資産合計 | 17,977 | 17,652 |
| 無形固定資産 | | |
| 無形固定資産 | 818 | 829 |
| 投資その他の資産 | 4,420 | 3,830 |
| 固定資産合計 | 23,216 | 22,312 |
| 資産合計 | 70,079 | 71,943 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 9,335 | 9,141 |
| 短期借入金 | 2,723 | 3,127 |
| 未払法人税等 | 859 | 523 |
| 賞与引当金 | 55 | 1,466 |
| その他の引当金 | 515 | 385 |
| その他 | 5,366 | 4,498 |
| 流動負債合計 | 18,855 | 19,145 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,317 | 3,007 |
| 引当金 | 99 | 105 |
| その他 | 1,484 | 1,372 |
| 固定負債合計 | 2,901 | 4,485 |
| 負債合計 | 21,757 | 23,630 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,016 | 11,016 |
| 資本剰余金 | 12,735 | 12,735 |
| 利益剰余金 | 29,520 | 30,246 |
| 自己株式 | △4,710 | △5,017 |
| 株主資本合計 | 48,560 | 48,980 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 498 | 19 |
| 為替換算調整勘定 | △736 | △686 |
| その他の包括利益累計額合計 | △238 | △667 |
| 純資産合計 | 48,322 | 48,313 |
| 負債純資産合計 | 70,079 | 71,943 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 36,775 | 32,520 |
| 売上原価 | 26,841 | 23,878 |
| 売上総利益 | 9,934 | 8,642 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,034 | 7,179 |
| 営業利益 | 2,900 | 1,463 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 6 |
| 受取配当金 | 55 | 50 |
| 為替差益 | 53 | 29 |
| その他 | 200 | 147 |
| 営業外収益合計 | 315 | 234 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 37 | 36 |
| 売上割引 | 51 | 52 |
| その他 | 22 | 22 |
| 営業外費用合計 | 111 | 111 |
| 経常利益 | 3,103 | 1,585 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 37 | 1 |
| 補助金収入 | 7 | — |
| 特別利益合計 | 44 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 6 | 1 |
| 固定資産除却損 | 14 | 3 |
| 特別損失合計 | 20 | 4 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,128 | 1,582 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,196 | 488 |
| 法人税等調整額 | △62 | △12 |
| 法人税等合計 | 1,134 | 475 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,994 | 1,106 |
| 四半期純利益 | 1,994 | 1,106 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,994 | 1,106 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △395 | △479 |
| 為替換算調整勘定 | 34 | 50 |
| その他の包括利益合計 | △361 | △429 |
| 四半期包括利益 | 1,633 | 677 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,633 | 677 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,128 | 1,582 |
| 減価償却費 | 1,296 | 1,260 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,637 | 1,412 |
| 未払賞与の増減額 (△は減少) | △1,570 | △1,467 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △51 | 3,486 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1,669 | △112 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 157 | △241 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 244 | 706 |
| その他 | 426 | 160 |
| 小計 | 3,601 | 6,787 |
| 利息及び配当金の受取額 | 62 | 57 |
| 利息の支払額 | △38 | △35 |
| 法人税等の支払額 | △2,613 | △819 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,011 | 5,989 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,395 | △968 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △290 | △384 |
| その他 | 170 | 35 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,515 | △1,317 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △928 | △130 |
| 長期借入れによる収入 | — | 2,600 |
| 長期借入金の返済による支出 | △350 | △390 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △492 |
| 自己株式の売却による収入 | 129 | 130 |
| 配当金の支払額 | △506 | △380 |
| その他 | △44 | △12 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,700 | 1,325 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 3 | 6 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △2,201 | 6,003 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,728 | 5,961 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 5,526 | 11,964 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|---------|--------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 自動機械部門 | 機器部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,939 | 29,836 | 36,775 | — | 36,775 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 3 | 93 | 96 | △96 | — |
| 計 | 6,942 | 29,929 | 36,872 | △96 | 36,775 |
| セグメント利益 | 809 | 3,288 | 4,098 | △1,198 | 2,900 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,198百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,215百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注2) |
|-----------------------|---------|--------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 自動機械部門 | 機器部門 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,896 | 26,624 | 32,520 | — | 32,520 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | — | 93 | 93 | △93 | — |
| 計 | 5,896 | 26,717 | 32,613 | △93 | 32,520 |
| セグメント利益 | 604 | 2,150 | 2,755 | △1,292 | 1,463 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,292百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,309百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにCKDグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 生産高 (百万円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------|-----------|-------------|
| 自動機械部門 | 5,714 | △13.2 |
| 機 器 部 門 | 26,474 | △9.4 |
| 合 計 | 32,189 | △10.1 |

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 受注高 (百万円) | 前年同四半期比 (%) | 受注残高 (百万円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------|-----------|-------------|------------|-------------|
| 自動機械部門 | 8,402 | +57.1 | 9,962 | +36.0 |

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 販売高 (百万円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------|-----------|-------------|
| 自動機械部門 | 5,896 | △15.0 |
| 機 器 部 門 | 26,624 | △10.8 |
| 合 計 | 32,520 | △11.6 |

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。